

子育て支援に関するアンケート調査（未就学児）

～調査の趣旨とご協力のお願い～

皆様には、日頃より町政にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

大井町では、平成 27 年4月に施行された「子ども・子育て支援新制度」に基づき、「大井町子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子どもにとっての最善の利益を考え、みんなで支えあうまちづくりをめざして、子ども・子育て支援に総合的に取り組んできました。この度、近年の社会動向の変化などを踏まえて、これまでの計画を見直し、新たな「大井町子ども・子育て支援事業計画」を策定することになりました。

この調査は、計画策定の基礎資料とするため、町内にお住まいの小学校就学前のお子さんがある世帯を対象に、ご協力をお願いさせていただきます。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、皆様の率直なご意見、ご要望をお寄せくださいますようお願いいたします。なお、この調査は無記名であり、お答えいただいた内容は、施策の検討のみに利用させていただくもので、回答者が特定されたり、他の目的に利用されることは一切ございません。この調査の目的を理解していただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和6年7月

大井町

- ・ご回答は、できるかぎり宛名のお子さんの保護者をお願いしますが、ご家族の方や一緒にお住まいの方にもご協力いただきますようお願いいたします。
 - ・調査票の頁数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終頁までご回答くださいますようよろしくお願いいたします。
 - ・番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
 - ・ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、
7月31日（水）までにご返送ください。（切手は不要です。）
 - ・調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。
- 【お問い合わせ】 大井町 子育て健康課 電 話：0465-83-8012
FAX：0465-83-8016

※「子ども・子育て支援新制度」の趣旨・考え方

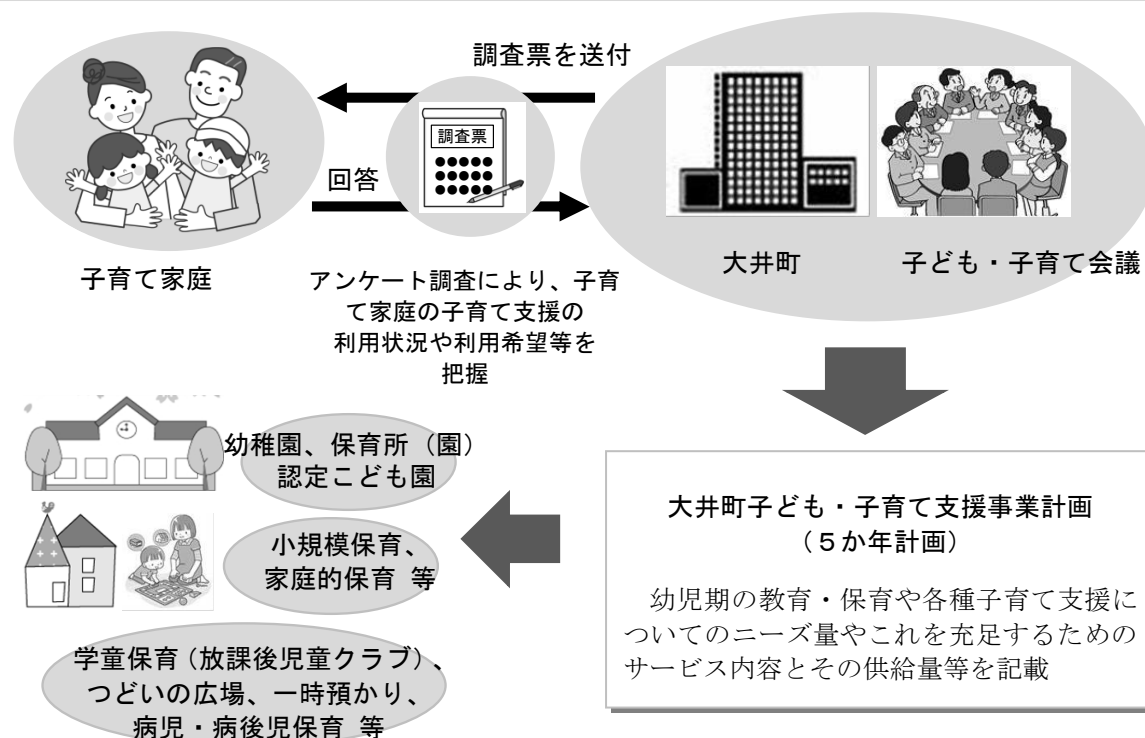
- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

アンケート調査票に使われている用語の定義

○子育て : 教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援

○教育 : 家庭での教育を含めた広い意味で用いています

いただいたご回答は、地域の子育て支援の充実に生かされます。
ぜひご回答いただきますよう、お願い申し上げます。



お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区（自治会）として当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|--------|---------|---------|-----------|--------|
| 1. 相和 | 2. 根岸上 | 3. 根岸下 | 4. 市場 | 5. 坊村 |
| 6. 馬場 | 7. 宮地 | 8. 吉原 | 9. 新宿 | 10. 河原 |
| 11. 金手 | 12. 西大井 | 13. 上大井 | 14. わからない | |

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。（ ）内に数字でご記入ください。

令和・平成（ ）年（ ）月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を（ ）内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだい数（ ）人 末子の生年月 令和・平成（ ）年（ ）月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他（ ） |
|-------|-------|-----------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他（ ） | |

問7 お子さんと同居し、生計を同一にしているご家族の構成と人数をお答えください。単身赴任中の方や学業のために世帯を離れているお子さんがいる場合には、ご家族の人数に含めて教えてください。（a～hは、お子さんから見た続柄です。それぞれについて、当てはまる番号1つに○をしてください）

a) 祖母	b) 祖父	c) 母親	d) 父親	h) 合計 (あなたや対象のお子さんを含む)
〇. いない 1. 1人 2. 2人	〇. いない 1. 1人 2. 2人	〇. いない 1. 1人	〇. いない 1. 1人	1. 2人 2. 3人 3. 4人
e) 姉・兄	対象のお子さん (本人)	f) 妹・弟	g) その他	4. 5人 5. 6人 6. 7人 7. 8人 8. 9人 9. 10人以上
〇. いない 1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人以上	1人	〇. いない 1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人以上	〇. いない 1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人以上	

問 8 世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。

当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

※令和5年の年間収入(生計を同一にしている家族全員の収入)についてお答えください。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 50万円未満 | 2. 50万円～100万円未満 |
| 3. 100万円～150万円未満 | 4. 150万円～200万円未満 |
| 5. 200万円～250万円未満 | 6. 250万円～300万円未満 |
| 7. 300万円～350万円未満 | 8. 350万円～400万円未満 |
| 9. 400万円～450万円未満 | 10. 450万円～500万円未満 |
| 11. 500万円～600万円未満 | 12. 600万円～700万円未満 |
| 13. 700万円～800万円未満 | 14. 800万円～900万円未満 |
| 15. 900万円～1000万円未満 | 16. 1000万円以上 |

問 9 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. よくあった | 2. ときどきあった |
| 3. まれにあった | 4. まったくなかった |

問 10 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. よくあった | 2. ときどきあった |
| 3. まれにあった | 4. まったくなかった |

問 11 あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で支払えなかったことがありましたか。1～4については、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------|---------|
| 1. 電気料金 | 2. ガス料金 |
| 3. 水道料金 | 4. 電話料金 |
| 5. あてはまるものはない | |

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問 12 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|-----------|-----------|--------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 |
| 4. 祖父母 | 5. 幼稚園 | 6. 保育所 |
| 7. 認定こども園 | 8. その他() | |

問 13 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

- | | | |
|--------|-----------|-----------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 |
| 4. 保育所 | 5. 認定こども園 | 6. その他() |

問 14 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|---------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } 【問 14－ 1 へ】 |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } 【問 14－ 2 へ】 |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない ---▶ 【問 15 へ】 | |

問 14－ 1 問 14 で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他（ ） |

問 14－ 2 問 14 で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他（ ） |

問 15 すべての方にうかがいます。

宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| 1. いる／ある ---▶ 【問 15－ 1 へ】 | 2. いない／ない ---▶ 【問 16 へ】 |
|---------------------------|-------------------------|

問 15－ 1 問 15 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援センター・NPO |
| 5. 保健所・保健福祉センター | 6. 保育士 |
| 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 自治体の子育て（教育含む）関連担当窓口 |
| 11. その他【例】ベビーシッター | （ ） |

問 16 すべての方にうかがいます。

子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 17 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

（１）母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号 １つに○をつけてください。

- | | |
|--|----------|
| 1. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない | 【（１）－１～】 |
| 2. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない | |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | 【（２）～】 |
| 6. これまで就労したことがない | |

（１）－１ （１）で「１．～４．」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

１週当たりの「就労日数」、１日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。

１週当たり（ ）日	１日当たり（ ）時間
-----------	------------

（１）－２ （１）で「１．～４．」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）８時～１８時のように、２４時間制でお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。

家を出る時刻（ ）時	帰宅時刻（ ）時
------------	----------

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である5. 以前は就労していたが、現在は就労していない6. これまで就労したことがない | <div>【(2) - 1へ】</div> <div>【問19へ】</div> |
|---|---|

(2) - 1 (2)で「1.～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

() 内に数字でご記入ください。

1週当たり () 日

1日当たり () 時間

(2) - 2 (2)で「1.～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）8時～18時のように、24時間制でお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。

家を出る時刻 () 時

帰宅時刻 () 時

問18 問17の(1)または(2)で「3.」、「4.」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問20へお進みください。
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい |
|--|

(2) 父親

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい |
|--|

問 19 問 17 の (1) または (2) で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 20 へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ 1 つに○をつけ、該当する () 内には数字でご記入ください。

(1) 母親

- | | |
|---------------------------------------|---|
| 1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない) | |
| 2. 1 年より先、一番下の子どもが () 歳になったところに就労したい | |
| 3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい | |
| →希望する就労形態 | <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"><p>ア. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)</p><p>イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外)</p><p>→1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間</p></div> |

(2) 父親

- | | |
|---------------------------------------|---|
| 1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない) | |
| 2. 1 年より先、一番下の子どもが () 歳になったところに就労したい | |
| 3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい | |
| →希望する就労形態 | <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"><p>ア. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)</p><p>イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外)</p><p>→1 週当たり () 日 1 日当たり () 時間</p></div> |

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 20-1 に示した事業が含まれます。

問 20 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 利用している ---▶ **【問 20－1へ】** 2. 利用していない ---▶ **【問 20－5へ】**

問 20－1 問 20－1～問 20－4 は、問 20 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。
宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模な保育施設※ 1（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね 6～19 人のもの）
6. 家庭的保育※ 2（保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが自治体が認証・認定した施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
11. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
12. その他（

※1 「小規模な保育施設」・・・国の基準に適合した施設で、大井町の認可を受けて0歳児～2歳児を対象に6～19人を保育するもの

※2 「家庭的保育」……………保育ママとも呼ばれ、保育者の自宅等で、大井町の認可を受けて0歳児～2歳児を対象に1～5人を保育するもの

問 20-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週間当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、（ ）内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

1週当たり（ ）日	1日当たり（ ）時間（ ）時～（ ）時	
-----------	---------------------	--

(2) 希望

1週当たり（ ）日	1日当たり（ ）時間（ ）時～（ ）時
-----------	---------------------

問 20-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。
「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 大井町内	2. 他の市区町村（ ）
---------	--------------

問 20-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。
主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（ ）

問 20-5 問 20 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。
利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけて
ください。

1. （子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質に、納得できる事業がない
8. 利用したいが、事業の場所に、納得できる事業がない
9. 子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている
10. その他（ ）

問 21 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子
さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者
負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね 6～19 人のもの）
6. 家庭的保育（保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが自治体が認証・認定した施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
11. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
12. その他（ ）

問 21-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○を
つけてください。

- | | |
|---------|--------------|
| 1. 大井町内 | 2. 他の市区町村（ ） |
|---------|--------------|

問 21-2 問 21 で「1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○
をつけ、かつ 3～12 にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園（幼稚園の預かり保育
をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号 1 つに○を
つけてください。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 22 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

1. 子育て支援センター事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）
1 週当たり（ ）回 もしくは 1 か月当たり（ ）回程度
2. その他当該自治体で実施している類似の事業（具体名： ）
1 週当たり（ ）回 もしくは 1 か月当たり（ ）回程度
3. 利用していない

問 23 問 22 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号 1 つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい
1 週当たり（ ）回 もしくは 1 か月当たり（ ）回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
1 週当たり 更に（ ）回 もしくは 1 か月当たり 更に（ ）回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 24 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用したい	
①母親父親教室（エンジョイ！マタニティ）	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
②育児支援教室（そうさんくらぶ）	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
③離乳食講習会	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
④1 歳児育児教室	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑤赤ちゃん健康相談	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑥親子相談	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑦かんたんクッキング	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑧就学に関する教育相談	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 25 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

（１）土曜日

- | | |
|-----------------|-------------------------------|
| 1. 利用する必要はない | |
| 2. ほぼ毎週利用したい | } 利用したい時間帯
() 時から () 時まで |
| 3. 月に1～2回は利用したい | |

（２）日曜・祝日

- | | |
|-----------------|-------------------------------|
| 1. 利用する必要はない | |
| 2. ほぼ毎週利用したい | } 利用したい時間帯
() 時から () 時まで |
| 3. 月に1～2回は利用したい | |

問 25-1 問 25 の（１）もしくは（２）で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 月に数回仕事が入るため | 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他（ | ） |

問 26 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

- | | |
|---------------------|-------------------------------|
| 1. 利用する必要はない | |
| 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい | } 利用したい時間帯
() 時から () 時まで |
| 3. 休みの期間中、週に数日利用したい | |

問 26-1 問 26 で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため | 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他（ | ） |

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 27 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 20 で「1.」に○をつけた方)にうかがいます。利用していらない方は、問 28 にお進みください。
この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった ---▶ **【問 27-1へ】** 2. なかった ---▶ **【問 28へ】**

問 27-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

1年間の対処方法	日数
ア 父親が休んだ	() 日
イ 母親が休んだ	() 日
ウ (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	() 日
エ 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	() 日
オ 病児・病後児の保育を利用した	() 日
カ ベビーシッターを利用した	() 日
キ ファミリー・サポート・センターを利用した	() 日
ク 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日
ケ その他()	() 日

※「キ. ファミリー・サポート・センター」には、「病児・緊急対応強化事業」による利用も含まれます。

→ **【問 27-5へ】**

→ **【問 27-2へ】**

問 27-2 問 27-1 で「ア」「イ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ () 日 ---▶ **【問 22-3へ】**
2. 利用したいとは思わない ----▶ **【問 22-4へ】**

問 27-3 問 27-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。
上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設(例：幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例：ファミリー・サポート・センター等)
4. その他()

---▶ **【問 28へ】**

問 27-4 問 27-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。
 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他（

---▶【問 28 へ】

問 27-5 問 27-1 で「ウ」から「ケ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても () 内に数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ () 日 ---▶ **【問 28 へ】**
2. 休んで看ることは非常に難しい ---▶ **【問 27-6 へ】**

問 27-6 問 27-5で「2. 休んで見ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。
そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない
4. その他（

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 28 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）を（ ）内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数（年間）
1. 一時預かり （私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	（ ）日
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	（ ）日
3. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	（ ）日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ（児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）	（ ）日
5. ベビーシッター	（ ）日
6. その他（ ）	（ ）日
7. 利用していない	

【問 28－ 1】へ

問 28-1 問 28 で「7. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------------|------------------|
| 1. 特に利用する必要がない | 2. 利用したい事業が地域にない |
| 3. 地域の事業の質に不安がある | |
| 4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない | |
| 5. 利用料がかかる・高い | 6. 利用料がわからない |
| 7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない | |
| 8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない | |
| 9. その他（ | ） |

問 29 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）なお、これらの事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計（ ）日
ア 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等、リフレッシュ目的）	（ ）日
イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	（ ）日
ウ 不定期の就労	（ ）日
エ その他（ ）	（ ）日
2. 利用する必要はない ---▶ 【問 30 へ】	

→問 29-1 問 29 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問 29 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等） |
| 2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点等） |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等） |
| 4. その他（ |

問 30 宛名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください。（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を（ ）内に数字でご記入ください。）なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

利用希望	目的	日数
1. 利用したい		計（ ）泊
	ア 冠婚葬祭	（ ）泊
	イ 保護者や家族の育児疲れ	（ ）泊
	ウ 保護者や家族の病気	（ ）泊
	エ その他（ ）	（ ）泊
2. 利用する必要はない		

こども誰でも通園制度についてうかがいます。

問 31 こども誰でも通園制度を利用したいですか。

※こども誰でも通園制度とは、親が働いていなくても、定められた月の利用時間の中で、時間単位で子どもを預けられる新たな通園制度です。現在は、国の試行期間において、0歳6か月から2歳までを対象とし、一人当たり「月10時間」（1日中利用すれば月1回、午前に2時間利用とするとすれば毎週利用できる）を上限として行うこととされております。

1. はい ---▶【問 31-1へ】

2. いいえ ---▶【問 31-2へ】

問 31-1 問 31 で「1. はい」に○をつけた方にうかがいます。

利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 育児負担軽減のため

2. リフレッシュのため

3. 子どもに集団生活を経験させていたため

3. 通院や介護等を行うため

5. その他（

）

問 31-2 問 31 で「2. いいえ」に○をつけた方にうかがいます。

利用したくない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 家庭で保育したいから

2. 普段利用しない施設に預けることで子どもが不安を感じる懸念があるから

3. 試行期間の利用上限時間（月10時間）では足りないから

4. 一時預かり等その他の保育サービスを利用するから

5. その他（

）

宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 32 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅

週（ ）日くらい

2. 祖父母宅や友人・知人宅

週（ ）日くらい

3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

週（ ）日くらい

4. 放課後子ども教室※1

週（ ）日くらい

5. 学童保育〔児童コミュニティクラブ〕※2

週（ ）日くらい→ 下校時から（ ）時まで

6. ファミリー・サポート・センター

週（ ）日くらい

7. その他（公民館、公園など）

週（ ）日くらい

※1 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※2 「学童保育」……地域によって放課後児童クラブなどと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問 33 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 放課後子ども教室	週（ ）日くらい
5. 学童保育〔児童コミュニティクラブ〕	週（ ）日くらい→ 下校時から（ ）時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

問 34 問 32 または問 33 で「6. 学童保育〔児童コミュニティクラブ〕」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。

次の（1）、（2）のそれぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	（ ）時から （ ）時まで

（2）日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	（ ）時から （ ）時まで

問 35 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	（ ）時から （ ）時まで

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について
うかがいます。

問 36 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけ、該当する（ ）内には数字でご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（下から番号を選んで ご記入ください）（いくつでも）	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由（下から番号を選んで ご記入ください）（いくつでも）

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しかった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所(園)などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他()

問 36-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）の期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 36－2 問 36 で母親・父親が「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。
 該当しない方は、問 37 へお進みください。
 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

（1）母親

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した | |

（2）父親

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した | |

問 36－3 問 36－2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。
 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。
 あるいはそれ以外でしたか。どちらか 1 つに○をつけてください。※年度初めでの認可保
 育所入所を希望して、1 月～2 月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども
 「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望
 する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

（1）母親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

（2）父親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

問 36－4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お
 勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。（ ）
 内に数字でご記入ください。

（1）母親

実際の取得期間（ ）歳（ ）か月	希望（ ）歳（ ）か月
------------------	-------------

（2）父親

実際の取得期間（ ）歳（ ）か月	希望（ ）歳（ ）か月
------------------	-------------

問 36－5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としては
 お子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。（ ）内に数字でご記入ください。

（1）母親

（ ）歳（ ）か月

（2）父親

（ ）歳（ ）か月

問 36－6 問 36－4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。
希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他（ | ） |

②父親

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他（ | ） |

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他（ | ） |

②父親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他（ | ） |

問 36－7 問 36－2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。
育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1つ
に○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） |

(2) 父親

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） |

(1) 母親

- (2) 父親

- (1) 母親

- ## (2) 父親

子どもの権利についてうかがいます。

※子どもの権利とは、すべての子どもが心身ともに健康に育つために必要とされる権利です。子どもの権利条約では、「生きる権利」、「育つ権利」、「守られる権利」、「参加する権利」の4つが掲げられています。

問 38 あなたは、「子どもの権利」という言葉を知っていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|----------------|-----------------------|
| 1. 名前も内容も知っている | 2. 名前は知っているが内容は知らなかった |
| 3. 知らない | |

問 39 子どもの権利の中で特に大切だと思うことはどれですか。当てはまる番号 すべて に○をつけてください。

- | | |
|---------------------------------|---------------------|
| 1. 人種や性別、宗教などで差別されないこと | 2. 障がいのある子が差別されないこと |
| 3. 子どもが知りたいことを隠さないこと | 4. 暴力や言葉で傷つけないこと |
| 5. 家族が仲良く一緒に過ごす時間をもつこと | 6. 自分の考えを自由に言えること |
| 7. 人と違う自分らしさが認められること | 8. 自分の秘密が守られること |
| 9. 自分のことは自分で決められること | 10. 自由な時間をもつこと |
| 11. 自由な呼びかけでグループを作り集まれること | |
| 12. 必要な情報を知ることや、参加する手助けを受けられること | |

問 40 あなたは、子育てをしていて、子どもからの意見や要望を聞き、それらを取り入れるように意識をしたことはありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. 常にしている | 2. ときどきしている |
| 3. あまりしていない | 4. まったくしたことがない |

問 41 あなたは、以下のことについてどのように思いますか。それぞれ当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

子どもは権利の主体である	そう思う ←————→ そう思わない 1 2 3
あなたの周りには、子どもや若者の遊びや体験活動の機会や場が十分にある	そう思う ←————→ そう思わない 1 2 3
障害のある子ども・若者、発達に特性のある子ども・若者の地域社会への参加・包容（インクルージョン）が推進されている	そう思う ←————→ そう思わない 1 2 3

ヤングケアラーについてうかがいます。

※ヤングケアラーとは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものこと

問 42 あなたは、「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 聞いたことがあり、内容も知っている | 2. 聞いたことはあるが、よく知らない |
| 3. 聞いたことはない | |

問 43 あなたの身近に、ヤングケアラーと思われる子どもがいる家庭はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---------------------|-------|
| 1. ある ---▶【問 43-1へ】 | 2. ない |
| 3. わからない | |

問 43-1 問 43 で「1. ある」に○をつけた方にうかがいます。あなたはその家庭に対し、どのようなことをしましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|----------------------------------|
| 1. 相談にのった |
| 2. 町の窓口や相談機関等に相談した ---▶【問 43-2へ】 |
| 3. 何もしなかった |

問 43-2 問 43-1 で「2. 町の窓口や相談機関等に相談した」に○をつけた方にうかがいます。その相談先はどこですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|-----------------------------|
| 1. 保育士、幼稚園の先生、学校の先生 |
| 2. 大井町こども家庭センターこころん（子育て健康課） |
| 3. 民生・児童委員、主任児童委員 |
| 4. 教育相談（教育支援センターなど） |
| 5. その他（ ） |

大井町の子育て関連の取り組み全般についてうかがいます。

問 44 大井町における子育ての環境や支援への満足度・楽しさ・大変さ・子育てしやすさについて、それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

満足度が低い	←	→	満足度が高い
1	2	3	4 5
子育てが楽しくない	←	→	子育てが楽しい
1	2	3	4 5
子育てが大変と感じる	←	→	子育てが大変と感じない
1	2	3	4 5
子育てしにくい	←	→	子育てしやすい
1	2	3	4 5

問 45 あなたは子育てに関する情報を主にどのように入手していますか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 家族、友人 | 2. 保育園や学校からのお知らせ |
| 3. インターネット | 4. 町の広報 |
| 5. 保育園・幼稚園などの保護者 | 6. 健診時 |
| 7. 雑誌 | 8. 病院 |
| 9. 町内会等の自治組織 | 10. 町の窓口 |
| 11. その他（ ） | |

問 46 町に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

1. 手当の増額など、子育てのための経済的支援の拡充（具体的に：	）
2. 安心して子どもが医療機関を受診できる体制の整備（具体的に：	）
3. 子どもの遊び場の拡充（具体的に：	）
4. 保育園や幼稚園などの費用負担の軽減	
5. 保育サービスの充実（具体的に：	）
6. 子育て支援策に関する情報提供の拡充	
7. 出産や不妊治療に対する経済的支援の充実	
8. 残業の短縮等の実施など、男性も含めた働き方の見直し	
9. 男女共同参画意識と、男性の家事・育児への参加の促進	
10. 安心して子育てができるための相談機関の充実	
11. きめ細かなサービスが期待できるNPO等によるサービスの充実（具体的に：	）
12. 町営住宅への多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなどの住宅面の配慮	
13. バリアフリー施設の整備など、子育てにやさしいまちづくり（具体的に：	）
14. 子どもを対象とした犯罪・事故の軽減による安全・安心のまちづくり	
15. 親子が気軽に集まれる身近な場、イベント等の機会の確保（具体的に：	）

問 47 あなたは、これからも大井町で暮らしたいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 暮らしたい	2. 別の場所で暮らしてから、大井町に戻ってきたい
3. 別の場所で暮らしたい	

問 48 あなたは、以下のことについてどのように思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

こどもまんなか※社会の実現に向かっている	そう思う ←————→ そう思わない 1 2 3
結婚、妊娠、子ども・子育てに温かい社会の実現に向かっている	そう思う ←————→ そう思わない 1 2 3

※ 「こどもまんなか」…こどもや若者の意見を聴き、その意見を尊重し、こどもや若者にとってよいことは何かを考え、自分ができるアクションを実践していきます。どんなこどものことも考えていきます。

問 49 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

切手は貼らずに同封の封筒に入れて、7月31日（水）までにご返送ください。調査にご協力いただき、ありがとうございました。